

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
26	東京純心大学	老年看護学概論	塚本 都子 看護学部 教授	1	後期		8		東京純心大学	5

【到達目標】

1. ライフサイクルからみた老年期にある対象の身体的・精神的・社会的特徴を説明できる。
2. 高齢者を取り巻く保健医療福祉の動向や課題を述べることができる。
3. 高齢者の権利擁護について説明できる。
4. 老年看護の理論と概念について述べるができる。
5. 高齢者の健康障害の特徴をふまえ、看護の原則と目標を説明できる。

【授業の概要】

本科目は、ライフサイクルからみた老年期にある対象の身体的・精神的・社会的な特徴を疑似的な生活体験をもとに学ぶ。具体的には、避けることのできない生理的な老いについて、高齢者疑似体験をとおり、筋力・視力・聴力低下など身体的変化や心理面への影響を明らかにし、理解を深める。また、フレイルやサルコペニアにつながる視点から、高齢者個々の日常生活への影響について考察する。少子超高齢社会がすすむ現在、我が国の老年人口の推移と将来推計の特徴をふまえ、世帯構成や要介護者の増加要因を理解し、高齢者を取り巻く保健医療福祉の動向や課題について学ぶ。さらに、自己のエイジズムの傾向を知り、老年看護を支える理論・概念をおさえ、高齢者の権利擁護を基盤とした老年看護の役割と目標を学修する。

【授業内容】

1. イントロダクション
 - 1) 老いのイメージ
 - 2) 高齢者の健康
 - 3) 加齢と老化
 - 4) フレイルとサルコペニア
2. 老年期にある対象の身体的特徴
 - 1) 老化の疑似的生活体験 **【グループ演習】**
 - (1) 視力低下、視覚障害
 - (2) 手指の巧緻性の低下
 - (3) 聴覚低下
 - (4) 全身の筋力や関節可動域の変化
 - 2) 臓器・器官別の加齢性変化
 - (1)脳・神経系 (2)心・血管系
 - (3)呼吸器系 (4)消化器系
 - (5)腎・泌尿器系 (6)骨・筋・運動器系
 - (7)造血器・生殖器系
4. 老化による日常生活への影響
 - 1) 身体的側面の変化
 - 2) 知的・認知的側面の変化
 - 3) 心理的側面の変化
 - 4) 社会的側面の変化
5. 老年期の発達課題
 - 1) 発達理論と発達課題
 - 2) 老年期の発達課題
 - 3) スピリチュアリティ
6. 人口学的指標からの老年期の理解および医療のしくみ
 - 1) 高齢化と高齢者世帯
 - 2) 高齢者の健康状態、平均寿命、健康寿命、死亡の動向
 - 3) 高齢者と家族機能
 - 4) 介護家族の課題
 - 5) 高齢者の医療のしくみ
7. 老年看護の原則と目標 **【1】**
 - 1) 高齢者に対するスティグマ、エイジズム
 - 2) アドボカシー、アドボケイト
 - 3) ノーマライゼーション
 - 4) 自立支援
8. 老年看護の原則・目標 **【2】**
 - 1) 高齢者虐待/身体拘束
 - 2) 権利擁護のための制度
 - 3) 老年看護における看護理論
 - ・エンパワメント
 - ・ストレングスモデル
 - ・ライフレビュー
 - ・コンフォート理論
 - 4) 高齢者のための国連原則
 - 5) まとめ

【成績評価方法】

課題①レポート 15 点、課題②レポート 15 点、筆記試験 70 点とし、総合評価する。

レポートの課題と評価は、事前ガイダンスをおこない、5つの観点に対して評価基準3段階で作成したルーブリック表を用いておこなう。

評価と到達目標との関係については、到達目標1は課題①と筆記試験で評価する。到達目標2・3・5は、課題②と筆記試験で評価する。到達目標4は、筆記試験で評価する。

【教科書】

亀井智子:老年看護学①老年看護学概論/老年保健 第5版,/メヂカルフレンド社.

【参考書、教材等】

1. 百瀬 由美子, 奥野 茂代ほか: 老年看護学—概論と看護の実践 第6版, ヌーベルヒロカワ.
2. 北川公子ほか: 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学9版, 医学書院.
3. 佐々木英忠ほか: 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 5版, 医学書院.

※ 初回の授業については、学務課にお問い合わせください。